

❖❖❖ お話を聞きたいリードマンを選んで、開催日の45日前までに申し込みください ❖❖❖

❖ 2012 (平成24) 年度認定 リードマン ❖

氏名	一條 敦子 (いちじょう・あつこ)
活動団体等	◆ふれ～ふれ～ファミリー代表 (メンタルケア心理士・食生活アドバイザー・防災士) 2005年に設立。支え合い助け合う生活支援と子育て支援のほか、住んでいる自分たちが楽しくなる「まち」を創るために各種活動に活躍している。
リードマン認定理由	◆「自分の住むまちは自分で良くしよう」をモットーに、様々な世代の女性がいきいきと活動できる環境や、子育ての男女が多くの人と出会える環境づくり等への活躍は、市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆女性の視点による「楽しい生活」のためのまちづくりについて、実践経験を交えて伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることにつなげたい。
テーマ	①まちも人も、自分も好きになろう ②まちづくりの魅力 ③地域のつながりを作り出す ④日常に生かせる防災
タイトル	①生活の中に楽しさを見つけ出そう ②まちの楽しさを創り出そう ③生活の安心、安全を考えよう ④今からできる防災を考えよう
内容	①講演・ワークショップ【約1時間半】 ②ワークショップ【約1時間】・まち歩き【約1時間】 ③講演【約1時間半】 ④ワークショップ【約2時間】
その他	②は、まち歩きがありますので10～20人くらいが適当な人数です。

氏名	南 直之進 (みなみ・なおのしん)
活動団体等	◆巨大アップルパイ世界に挑戦する会事務局長 1996年「巨大アップルパイ～」設立時より事務局長として活躍。当会は2010年東京で開催した「とことん青森MAX」以降、徐々に知名度が上昇。被災地ボランティア、弘前城築城400年祭関連イベント、函館クリスマスファンタジーひろさきナイト等、市内の各種イベントに参加している。このほかに、「あおもりの川を愛する会」サークルリーダーや、「NPO岩木川と地域づくりを考える会」副会長としても活躍している。
リードマン認定理由	◆「りんごのまち弘前」を国内外にアピールするため、巨大アップルパイを各種イベントで実演して、りんごと弘前の魅力を発信する等、多方面での活躍は市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆地域資源を発信する取り組みの意義を、実践経験を交えて伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることにつなげたい。
テーマ	社会貢献活動
タイトル	地域活性化に挑戦し続ける～巨大アップルパイの軌跡とこれから～
内容	講演【約1時間】
その他	

＊ 2013（平成25）年度認定 リードマン ＊

氏名	片山 良子（かたやま・りょうこ）
活動団体等	◆エッセイスト 「暮らしの手帖」執筆スタッフとして長年活躍しており、津軽の暮らし、郷土にこだわったエッセイ・紀行文などをこれまで多数の新聞や雑誌に寄稿している。また、その功績が認められ、第1回青森りんご勲章を受賞しており、現在は、選考委員長を務めている。このほかに、「弘前市立郷土文学館運営委員会」副委員長、「弘前大学医学部大学院倫理委員」等、様々な委員としても活躍している。
リードマン認定理由	◆りんごのささやきを文字にして全国に発信し、津軽の暮らしの良さを伝える活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆楽しさは暮らしの中に転がっていることを伝えることにより、市民が豊かで活力ある生活を築くことにつなげたい。
テーマ	津軽－ミル・シル・カタル
タイトル	津軽楽しや 楽しや津軽
内容	講演【約1時間半】
その他	

氏名	清野 優美子（せいの・ゆみこ）
活動団体等	◆弘前地区生活改善グループ連絡協議会会長 健康で住みよい地域を目指し、これまで培ってきた知恵を次世代へ伝えるため、生活技術の向上や食農教育の推進を積極的に行っており、「あおもり食育サポーター」、「青森県生活研究グループ連絡協議会」会長として活躍している。このほかに、平成6年度に「VICウーマン」（地域のよりよい『農林水産業とくらし』を指揮する女性リーダー）、青森県農業経営士に認定され活躍している。
リードマン認定理由	◆郷土料理の普及や食農教育等に積極的に取り組む姿勢は、市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆その知識と経験を伝えることにより、市民の食と農への興味・関心を高めることにつなげたい。
テーマ	食育
タイトル	おふくろの味と袋の味
内容	講演【約1時間】と調理実習【約1時間】 ※ご希望により内容を調整します。
その他	

氏名	樋川 新一（としかわ・しんいち）
活動団体等	◆弘前アクターズスクール代表（ご当地アイドル“りんご娘”プロデューサー） （有）リンゴミュージック代表、青森スマートドライバー実行委員会委員長として活躍している。また、平成24年に弘前市企画の短編映画「りんごのうかの少女」をプロデュースしている。
リードマン 認定理由	◆若者たちの夢を支援するために、情熱的な人づくりを行うアクターズスクールの実績は、市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆これまでの経験を伝えることで、弘前に住みながら夢をつかむ実行力について市民に感じて欲しい。
テーマ	地域再生×教育×農業振興×エンタメ
タイトル	『この街で夢をかなえる』～地方活性化アイドル達の挑戦～
内容	講演【約1時間半】
その他	

✿ 2014（平成26）年度認定 リードマン ✿

氏名	相馬 勝（そうま・まさる）
活動団体等	◆槌子町会事務総括、弘前市防災マイスター連絡会会長、防災士
リードマン 認定理由	◆平成23年度に槌子町会自主防災会を立ち上げ、弘前市防災マイスター育成講座を受講し、自らの知識を深め取り組みながら、町会内の防災マイスター育成に貢献している。また、市のまちづくり1%システムを活用した地域住民のつながりを促す活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。 ◆その経験と知識を伝えることで、市民主体の地域づくりを推進するとともに、地域コミュニティの強化へとつなげたい。
テーマ	防災から始まる地域づくり
タイトル	町会活性化と自主防災組織の必要性～自分達の地域は自分達で守ろう～
内容	講演【約1時間半】
その他	

✿ 2019（令和元）年度認定 リードマン ✿

氏名	今 廣志（こん・ひろし）
活動団体等	◆音楽ネットワーク弘前顧問
リードマン 認定理由	◆中学校教員として後進の育成（吹奏楽指導）に努めてきたほか、北の四重奏代表、弘前交響楽団指揮者、弘前大学フィルハーモニー管弦楽団音楽監督として活躍。市内の音楽団体で組織される「音楽ネットワーク弘前」代表として団体相互の連携により、市内小中学校でのコンサート、弘前音楽祭などを開催。世代を越えて楽しむ音楽の提供や、青少年の豊かな情操や音楽を愛する心を育む活動に尽力。多くの人々に音楽のすばらしさを伝え、地域に根ざし、裾野を広げる取り組みにより、市の文化芸術の振興に寄与してきた活動は市民のリーダーとしてふさわしい。その知識と経験を伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることに繋げたい。
テーマ	クラシック音楽を身近に～演奏と鑑賞～
タイトル	気軽にクラシック音楽を楽しもう～演奏活動での経験を通して～
内容	講演【約1時間半】
その他	

氏名	三浦 呑龍（みうら・どんりゅう）
活動団体等	◆ねぶた絵師
リードマン 認定理由	◆ねぶた絵師の先駆者である故石澤龍峽氏（初代津軽錦絵作家協会会長）に師事し、今日まで数多くの大型ねぶたの絵を制作。埼玉県北本市や北海道斜里町へのねぶた絵の指導、台湾との文化交流のための現地での説明や制作を実施するなど、弘前ねぶたを通して国内外への観光PRや文化交流に寄与。弘前城雪燈籠まつりでの絵の制作、津軽錦絵展、ねぶた講習会を開催し、伝統文化の継承と後継者育成に貢献している活動は市民のリーダーとしてふさわしい。その知識と経験を伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることに繋げたい。
テーマ	弘前ねぶたの魅力を語る
タイトル	弘前ねぶたは伝統文化である（講話、作品紹介、制作実演等）
内容	講演【約1時間】と質疑応答【約30分】 ※講演の時間にはねぶたに関するDVD視聴15分程度を含む。
その他	会場の設備によっては、ねぶた絵を描きながらの講演も可能です。 ※ワイヤレスのピンマイク等があれば助かります。

氏名	黒部 能史（くろべ・よしふみ）
活動団体等	◆NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト理事長
リードマン 認定理由	◆平成24年5月、サッカークラブチーム「ブランデュエFC」を設立。スポーツを通じて子供たちの夢と可能性を引き出すこと（ひとづくり）とスポーツを通して弘前、津軽という地域文化に活力を与えていくこと（まちづくり）を目的としている活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。その知識と経験を伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることに繋がりたい。
テーマ	スポーツによる地域活性化
タイトル	スポーツで弘前に夢と希望と感動を
内容	①講演【約1時間】 ②ウォーキングサッカー体験～みんなで笑って楽しく健康づくり～【1時間】
その他	

✿ 2023（令和5）年度認定 リードマン ✿

氏名	今 照芳（こん・てるよし）
活動団体等	◆津軽塗技術保存会会長
リードマン 認定理由	◆1974年より漆の仕事を始め、以降数々のクラフトコンペで入賞。1996年に青森県技能奨励賞を受賞し、翌年に個人工房を開く。2018年に津軽塗技術保存会の会長に就任。作家個人としての活躍以外にも、津軽塗の奥深さを伝える講演や、津軽塗体験ワークショップの講師を務めるなど、津軽塗文化の普及・啓発にも尽力されてこられた功績は、リードマンにふさわしい。 津軽塗を通して伝統文化の大切さを伝え、郷土愛の醸成を図ることで、市民の地域づくりへの興味・関心を高めることにつなげたい。
テーマ	漆と津軽塗
タイトル	伝えたい漆の魅力と津軽塗（講話、簡単な塗体験のワーク）
内容	講演【約1時間半】
その他	

氏名	斎藤 明子（さいとう・あきこ）
活動団体等	◆弘前市食生活改善推進委員会会長
リードマン 認定理由	◆2008年より食生活改善推進委員会会長を務め、小・中学校での食育活動、町内会での料理教室、市内関係団体と連携した「食」を通じた健康づくりの啓発活動を積極的に行うなど、市民の食生活の改善や健康づくりの推進、共食の大切さなどを伝えてこられた功績は、リードマンにふさわしい。 市も「健康都市弘前」の実現に向け取り組んでいる中、これまで培ってきた知識・経験を伝えることで、市民の健康づくりの推進や、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることにつなげたい。
テーマ	健康づくり・食育
タイトル	あなたの笑顔・私の笑顔～オーダーメイドの食事の提案を心がけて～
内容	講演・調理実習【約1時間半】
その他	

氏名	小山内 忍（おさない・しのぶ）
活動団体等	◆弘前おもちゃ病院代表
リードマン 認定理由	◆「ものを大切に作る心を育む」をコンセプトに、おもちゃの無料修理ボランティアグループの代表として長期にわたり活躍し、弘前おもちゃ病院で修理した件数は5千件を超える。また、県内のおもちゃ病院の立ち上げにも尽力し、活動の普及に努めるなど、地域づくりのリーダーとして理念をもって取り組んでおり、リードマンとしてふさわしい。 ボランティア活動をはじめ、市民活動が活発化している中で、自身の活動の実体験に基づくノウハウを伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることにつなげたい。
テーマ	①ボランティア ②ライフスタイル
タイトル	①市民活動の輪を広げる～弘前おもちゃ病院の実践～ ②自分の活躍の場を増やそう～暮らしを彩る市民活動～
内容	①講演【約1時間半】 ②講演【約1時間半】
その他	